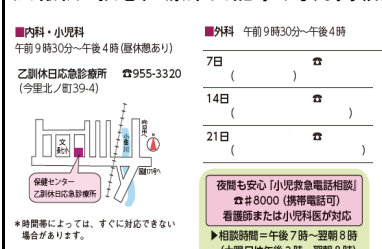


分野	21	保健・医療	<b>通番 33</b>
施策	212	医療体制の確保	
<b>5年後の目標</b>		かかりつけ医と総合医療機関等との連携のもと、乙訓圏域での医療体制が確保され、市民が適正に利用している。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	<b>地域医療支援事業</b>		会計	款	項	目	645,178,880	健康医療推進室
			一般	4	1	1		
事業の概要								
市民の健康の維持を脅かす疾病の罹患や負傷に対し、いつでも安心して医療にかかれる体制を確保するため、地域医療機関、団体との連携を通して、救急医療体制を含む地域医療の維持、整備、提供のための支援を実施します。								


令和2年度の取組							
D (取組)	指標	休日、夜間の救急医療体制の確保				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	確保できている (平成26年度)	目標	確保できている	確保できている	確保できている	確保できている	確保できている
		実績	確保できている	確保できている	確保できている	確保できている	確保できている
<ul style="list-style-type: none"> <li>・休日（年末年始含む）の急病に対処するため、内科・小児科の診療を行う乙訓休日応急診療所を運営するとともに、外科の救急患者に対しては、在宅外科当番医制事業を実施することで初期救急医療体制の維持に努めました。</li> <li>・初期救急医療体制では対応できない休日・夜間の重症患者に対応するため、京都市の病院群輪番制病院運営事業に参加し、二次救急医療体制維持に努めました。</li> <li>・済生会京都府病院に対して、不採算部門への運営助成と新病院移転に伴う補助金を交付し、地域医療提供体制を引き続き確保しました。</li> </ul>					広報紙 救急医療案内記事(毎月掲載) 		

施策の「5年後の目標」に対する評価				
令和2年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	評価指標の傾向・トレンド		対応頁
	健康寿命	健康寿命(健康な状態で生存する期間)は伸びていますが、不健康な期間も延伸しています。		
達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乙訓休日応急診療所の運営により休日における内科・小児科の診療体制を整えるとともに、在宅外科当番医制事業によって外科の救急患者受け入れ体制を維持することで、初期救急医療体制を引き続き確保しました。</li> <li>・二次医療機関を乙訓地域だけで確保することは困難なため、京都市が実施する病院群輪番制病院運営事業に引き続き参加し、二次救急医療体制を確保しました。</li> </ul>		
課題等	・乙訓休日応急診療所で診療に従事している医師は、本来の勤務先である病院等に加えて出務しているため、医師の負担が大きく、内科医・小児科医の確保が難しくなっています。			

次年度以降の対応	
方向性	対応策等
1: 計画通りに進めることが適当	・現行の医療提供体制を維持するとともに、引き続き関係機関と連携し安定的な医師の確保に努めます。

分野	21	保健・医療	<b>通番 34</b>
施策	212	医療体制の確保	
<b>5年後の目標</b>		かかりつけ医と総合医療機関等との連携のもと、乙訓圏域での医療体制が確保され、市民が適正に利用している。	

概要							
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目		決算額(円)	担当課	
	<b>地域医療ビジョン(長岡京市版) 策定事業</b>		会計	款	項	0	健康医療推進室
			一般	4	1		
事業の概要							
<p>長岡京市域の医療資源を有効に活用し、在宅医療体制の充実や地域の診療所、病院と中核病院との連携の在り方を検討し強化するなど、効果的な医療体制の充実を図るため、地域医療ビジョン(長岡京市版)を策定します。</p> <p>併せて、公的病院である済生会京都府病院への運営支援の他、新病院計画が本市の求める機能強化に繋がるかを含め、支援の在り方を検討します。</p>							

令和2年度の取組							
D (取組)	指標	地域医療ビジョン(長岡京市版)の策定				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	平成28年度 新規事業	目標	地域医療ビジョン懇談会における検討	地域医療ビジョン懇談会における検討	地域医療ビジョン(長岡京市版)の策定	/	
		実績	懇談会を3回開催	・懇談会を3回開催 ・中間案を作成し、パブリックコメントを実施	・懇談会を1回開催 ・地域医療ビジョン策定	/	
指標	地域医療ビジョン(長岡京市版)に基づく公的病院への支援				単位	—	
現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2	
公的病院への支援の在り方を検討(平成30年度)	目標	/			地域医療ビジョン(長岡京市版)に基づく公的病院への支援	地域医療ビジョン(長岡京市版)に基づく公的病院への支援	
	実績	/			・地域医療ビジョン懇談会(外部有識者意見聴取会)を1回開催	・京都府済生会と移転整備と運営等に係る協定書を締結	
<p>・本市と社会福祉法人恩賜財団済生会支部京都府済生会が、済生会京都府病院の新築移転及び移転後の適切な病院運営の確保並びに地域医療の充実を目的とした協定書を締結しました。</p>					<p>済生会新病院建設中</p> 		

施策の「5年後の目標」に対する評価				
令和2年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
		健康寿命	健康寿命(健康な状態で生存する期間)は伸びていますが、不健康な期間も延伸しています。	196
	達成度合	A:目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	・社会福祉法人恩賜財団済生会支部京都府済生会との協定書において、済生会京都府病院の診療体制に関し地域医療ビジョンに掲げる高度・専門医療の診療体制等の整備に努める内容を示しました。
課題等	・済生会京都府病院が地域医療ビジョンに基づき不採算医療の提供や中核病院の役割を継続できるよう注視する必要があります。			

次年度以降の対応		
A (行動)	<p>方向性</p> <p>1:計画通りに進めることが適当</p>	<p>対応策等</p> <p>・済生会新病院が地域医療ビジョンに掲げる中核病院として担う機能を維持できるように支援内容を検討します。</p>